

# OUR CONCEPT

今、世界が目指す国際人とは？

## Communication



Greeting (あいさつ)、Feelings (気分)、Weather, Calendar, Colors, Numbers, Shapes (天気、カレンダー、色、数、形など) 歌やチャントを交えお母さんと一緒に学びます。

## Reading & Activity



オックスフォード・リーディングツリー全204冊を取り揃えています。

## Phonics & Writing



Independent Reading (自分の力で読書する力)を養うために英語の文字と発音の法則性を学びます。



IB教育の理念に添った世界基準の英語教育はまさにイングリッシュ・ピグマリオンが目指すもの。

IB (国際バカロレア) 教育の目指す「国際的な視野を持つ」グローバルな人物像とは、

- *Inquirers* 探求する人
- *Knowledgeable* 知識のある人
- *Thinkers* 考える人
- *Communicators* コミュニケーションができる人
- *Principled* 信念をもつ人
- *Caring* 思いやりのある人
- *Risk-takers* 挑戦する人
- *Balanced* バランスのとれた人
- *Reflective* 振り返りができる人



## ピグマリオン幼児教育メソッドは心と知性の両方を創りあげる 幼児期の教育は、他の時期の教育以上に大切です。

なぜなら、幼児期の子育てが心と能力の両面を育てるからです。人間は完全な形で生まれてくるものではありません。生まれてから出会うさまざまな環境や人間関係の中から、自分が生きていくのに見合った心と能力を身につけていきます。

「三つ子の魂百まで」という言葉があるように、幼児期は「何に対して喜怒哀楽を感じるか」「何に価値を認めるか」「どのような心と能力が育つのか」という、第一段階の心と能力の成立期です。

では、その大切な時期を、親としてどのように接し、過ごせばよいのでしょうか？

その前に忘れてはいけな何かの手段として行うもです。単なる学校教育のテストの点数を取らせる「人間として」必ず身にらない、心と能力を育てべきです。お稽古事や習験のための学習も、それ高める教育でなければ意



いのは、幼児教育とはのではないということ先取りや、演習中心のための教育ではなく、つけておかなければなる「人間教育」であるい事、そして小学校受らを通じて心と能力を味がありません。

わが子の人生を豊かにする能力を育成すること、それが幼児教育の本来の目的です。ただ単に「教える」ということは、「できる・できない」の評価につながり、勉強嫌いの子どもを作ることにもなりかねません。子ども自身が生活の中で体験し、自ら学び、達成の喜びを感じることが出来る教育であるべきです。

ピグマリオン学育メソッドは、子どもたちが持つさまざまな芽を引き出せるよう、長年幼児教育に関わった経験を基に開発しました。脳の90%以上が出来上がるという幼児期に、正しい内容と正しい方法で一生役立つ思考力の基礎が育つように創られています。独自のオリジナル教具やカリキュラムによる効果は、すべて長年の経験と実績に裏打ちされています。驚異的な能力の向上を的確に創り出すピグマリオンメソッドを通じて、子どもたちの心と能力を育てるお手伝いのできればと願っています。そして、子どもたちが人間として豊かに育ち、未来と社会のために貢献することを信じています。